

昨年夏の政権交代に伴い、国の文化芸術政策も、これまでにない新しい展開が予想されています。昨年暮の事業仕分けによる「文化芸術予算の大幅削減」という結論は、私たちにも大きな衝撃を与えましたが、その後、文部科学省が行ったパブリックコメントの募集には当協議会をはじめ、多くの芸術団体・個人から約11万通に及ぶ反対意見が寄せられ、その結果、平成22年度政府予算案における文化庁予算は0.5%の微増へと転じました。

ただ、芸術団体に対する「特別支援事業」については、「3年間で半減」という方針も打ち出されています。現在の私たちが担っている演劇製作・公演についての実状と要望を伝え、劇団および演劇公演への支援を今後も求めていくためには、その支援の在り方を大きく左右するであろう「劇場法」立法の動きも含め、これからの国の文化政策についての広い視野に立ったビジョンを提言していく必要があります。

演劇に対する公共的な支援の必要性を訴えるには、私たち自身による演劇が担う社会的役割についての「明確な言語化」が欠かせません。そのためには演劇の幅広い社会的な効用について、当協議会が取り組んでいる事業とを重ね合わせて、今後さらに各委員会で検討・討議を深めていく必要があります。また、演劇関連の他団体との連携も強めていくことも肝要かと思えます。今年5月末には当協議会事務所を芸能花伝舎へ移転しますが、このこともその一助となればと考えています。

去る2月23日には「文化政策をめぐっての懇談会」を開催しましたが、その討議も踏まえた上で、今後は当協議会の特質を生かした具体的な提言づくりを進めたいと考えています。

また一方で、公益法人改革に伴う、「公益社団法人」か「一般社団法人」かという選択も、いよいよ結論を迫られています。できるだけ早く一定の方向性を確認する必要があります。

今年度は、この法人制度の選択、広い視野に立った文化政策についての提言づくりを念頭に置き、協議会の今後の中期的な展望についての討議・検討も進めていくなから、以下のような「公演事業」「人材育成事業」「調査研究活動」「広報活動」などの事業計画を持って臨みます。

平成 22 年度(2010 年度)事業計画
平成 22 年(2010 年)4月1日～平成 23 年(2011 年)3月 31 日

1. 演劇公演の制作と上演

(1) 次世代を担う演劇人育成公演

(文化庁芸術団体人材育成支援事業 [人材育成] に申請中) (総支出予定 147,088 千円)

舞台芸術分野の優れた新人芸術家(俳優・演出家・プランナー)で発表の機会に恵まれない者に、発表の機会を提供することにより、新進芸術家の育成を図る事業。平成 14 年度から文化庁の委嘱事業として実施していた「新進芸術家公演事業」を引き継ぐもので、平成 17 年度から文化庁芸術団体人材育成支援事業として実施、また当初俳優のみを対象としていたが、平成 20 年度から演出家やプランナーをも対象として実施している。

① 『悲しき天使たち～2010 年の三人姉妹』

育成対象者／俳優：佐藤健一、鎌内聡、高子未来、齋藤由衣
作／アントン・チャーホフ 演出／宮田圭子 制作／TPS
平成 22 年 6 月 1 日～6 日(8 回) 会場／シアター ZOO

② 『眠れる森の死体』

育成対象者／俳優：岡山奏武、安田惣一、西藤将人、越智哲也、日暮一成、五十嵐なつみ
作・演出／古城十忍 制作／ワンツーカークス
平成 22 年 7 月 14 日～19 日(8 回) 会場／テアトル BONBON

③ 『二重の不実』

育成対象者／演出：船岩祐太、音響：木内拓、美術：松村あや
俳優：柴田愛奈、鈴木啓司、野内貴之、福井夏紀
作／ピエール・マリヴォー 演出／船岩祐太 制作／銅鑼
平成 22 年 8 月 17 日～23 日(9 回) 会場／銅鑼アトリエ

④ 『カース伯母さんの愛(仮題)』

育成対象者／音楽：白井洋旭 音響：牧野宏美 衣装：五十嵐博子
俳優：東さわ子、清川祐介
作／ブライアン・フリール 演出／松本永実子 制作／東演
平成 22 年 9 月 3 日～12 日(10 回) 会場／東演パラータ

⑤ 『傷(仮題)』

育成対象者／俳優：水野颯子、菊地明香、白石遥、野部友視、田村健太郎、奥村佳恵、

宮沢紗恵子

作／ケラリーノ・サンドロヴィッチ 演出／喜安浩平 制作／NYLON100℃(キューブ)
平成22年9月7日～14日(9回) 会場／サンモールスタジオ

⑥ ミュージカル『嗚呼！杉並青年消防団』

育成対象者／俳優：浅川仁志、大西健次、吉田雄、道山賢、成田篤史、海老根寿代
作・演出／大谷美智浩 制作／イツフォーリーズ
平成22年9月11日～15日(7回) 会場／アトリエフォンテーヌ

⑦ 『WHITE』

育成対象者／演出：平河夏、
俳優：石井昭裕、神野明人、原田洋二郎、緒方和也、堀川剛史、織田和晃、
板倉武志、鈴木智久、工藤陸、横井漱、松村泰一
作／倉田淳 演出／平河夏 制作／Studio Life
平成22年9月15日～26日(16回) 会場／ウエストエンドスタジオ

⑧ 改訂版『風の墓』

育成対象者／俳優：山本翔三、田上晃吉、茂山哲、五島三四郎
作・演出／岡部耕大 制作／岡部企画
平成21年9月20日～30日(10回) 会場／テアトロドソーニョ

⑨ 『シラノ・ド・ベルジュラック(仮題)』

育成対象者／俳優：稲野杏那、林貴子、原田樹里、森めぐみ
作／エドモン・ロスタン 演出／成井豊 制作／演劇集団キャラメルボックス
平成22年9月29日～10月10日(16回) 会場／俳優座劇場

⑩ 巷談『トキワ荘』

育成対象者／俳優：手塚耕一、村松立寛、大庭光皓、駒形亘昭、鈴木藍実
作／さいふうめい 演出／竹内一郎 制作／俳小
平成21年9月29日～10月4日(8回) 会場／シアターグリーン

⑪ 『大つごもり』

育成対象者／俳優：池内智士、梅田崇、石井正行、皆川和彦、吉原大介、高橋未央、
水原葵、山崎麻里、小村佳世子、高野周子、森本あすか
作／久保田万太郎 演出／原田一樹 制作／文化座
平成22年10月7日～17日(11回) 会場／文化座アトリエ

⑫ 『クラウド9』

育成対象者／俳優：小暮智美、宇宙、安藤瞳、勝島乙江
作／キャリル・チャーチル 演出／伊藤大 制作／青年座

平成 23 年 1 月 25 日～30 日（7 回） 会場／青年座劇場

⑬ ミュージカル『リユーシストラテーター・この町で』

育成対象者／音響：益田修

俳優：林正景、征矢朋子、川崎耕平

作／篠原久美子 演出／木島恭 制作／ポプラ

平成 23 年 2 月 1 日～5 日（7 回） 会場／せんがわ劇場

⑭『6号室』

育成対象者／俳優：伊達由佳里、山本健治、植田愛子

作／アントン・チャーホフ 演出／坂口瑞穂 制作／黒テント

平成 23 年 2 月 2 日～6 日（7 回） 会場／シアターイワト

⑮『ブラジルおじいの酒』

育成対象者／演出：三由寛子

作／目取真俊 演出／三由寛子 制作／東京演劇アンサンブル

平成 23 年 2 月 19 日～28 日（8 回） 会場／ブレヒトの芝居小屋

⑯『R. P. G』

育成対象者／伊藤治郎、合田真衣子、森口桂之、池田恵子、伊藤まゆ

作／宮部みゆき 演出／古城十忍 制作／朋友

平成 23 年 2 月 23 日～28 日（10 回） 会場／中野・ザポケット

（2）芸術家在外研修（新進芸術家海外留学制度）の成果

新進芸術家育成公演等事業「演劇公演」

（総支出予定 19,691 千円）

新進芸術家海外留学制度（芸術家在外研修）により研修を行った若手芸術家に研修成果を発表する機会を提供するという事業で、平成 17 年度より実施しており、21 年度は『7 ストーリーズ』を上演。平成 22 年度も応募する予定。

平成 22 年 12 月 21 日（火）～27 日（月）（搬入～搬出） 会場／恵比寿・エコー劇場

2. 青少年を対象とする演劇鑑賞教室等の実施

（1）高校生・中学生のための巡回公演（芸術文化振興基金に申請中）

（総支出予定 121,820 千円）

平成 21 年 9 月 25 日開催の選考会で内定。

●期間と地域

平成 22 年 5 月 20 日～11 月 25 日 東京都ほか 2 府 19 県 7 作品 100 回

●演目、制作団体、回数

①『**ダイアル ア ゴースト -幽霊派遣会社-**』制作／うりんこ 10回

作・演出／山崎清介

出演／原田邦英、柴田早苗、大谷勇次、下出裕子、内田成信、長田光世、牧野和彦、他

② **日本・中国共同制作 精巧大型人形劇『三国志』** 制作／影法師 15回

作／ジェームス三木 演出／小森美巳

出演／大佳央、神山晃人、霍猛、李亮、他

③『**ハンナのかぼん**』制作／コーロ 10回

作／カレン・レビン 翻訳／石岡史子（ポプラ社刊） 脚本／宮越洋子 演出／菊池准

出演／恒川勝也、成田扶美子、久保貴史、他

④『**修学旅行**』制作／青年劇場 20回

作／畑澤聖悟 演出／藤井ごう

出演／亀井幸代、細淵文雄、他

⑤『**吉林食堂～おはぎの美味しい中華料理店～**』制作／道化 15回

作／篠崎省吾、中村芳子 演出／北村直樹

出演／緒方裕子、長島宏、川口佐代子（西雅子）、西村健治、手島純子（奥山美幸）、他

⑥『**12人の怒れる男たち**』制作／東京芸術座 15回

作／レジナルド・ローズ 演出／稲垣純

出演／北村耕太郎、井上鉄夫、下落合秋、手塚雅雄、山村勇人、前田剛志、他

⑦ **ミュージカル『尾崎豊 心の景観』** 制作／ポプラ 15回

作・演出／木島恭 出演／山本貴詞、林正景、江川佳子、他

(2) 都立高等学校 定時制通信制課程演劇鑑賞教室（東京都教育委員会主催事業）

（総支出予定 4,000 千円）

平成7年度から都の委託公演として、定時制高校生を対象にした合同観劇を実施。平成21年度は劇団ポプラ制作の『尾崎豊 心の景観』を上演した。現在、下記の内容で公募中。

企画・制作／社団法人日本劇団協議会

演目／未定（公募中）

平成23年1月19日（水）～21日（金）（3回） 会場＝銀座プロッサム中央会館

3. 新人劇作家の育成

(1) 創作劇奨励公演 (文化庁芸術団体人材育成支援事業 [人材育成] に申請中)

(総支出予定 31,312 千円)

① 坂口瑞穂 作『お岩幽霊 ぶねのすあいれす』

演出／流山児祥 制作／流山児★事務所

出演／月船さらら、塩野谷正幸、谷宋和、保村大和、さとうこうじ、坂井香奈美、
深山洋貴、瓜生正美、本多一夫、流山児祥 ほか

平成 22 年 6 月 23 日～30 日 (10 回) 会場／ザ・スズナリ (東京)

7 月 6 日 (1 回) 会場／松山市民会館 (愛媛)

7 月 9 日 (1 回) 会場／熊本健軍文化ホール (熊本)

7 月 11 日 (2 回) 会場／西鉄ホール (福岡)

② 野坂 実 作『ベイベー・ベイベー (仮題)』

演出／八木橋修 制作／スーパーエキセントリックシアター

出演／未定

平成 23 年 2 月 5 日～13 日 (10 回) 会場／赤坂 RED/THEATER

(2) 新進芸術家の育成公演 (新規)

(総支出予定 19,691 千円)

戯曲を公募し、選考の上、優秀作を上演するという新規事業。

平成 23 年 3 月 22 日～29 日 (搬入～搬出) 会場／恵比寿・エコー劇場

4. 演劇人の研修会、シンポジウム等の開催

(1) ブラッシュアップ演劇集中講座 (総支出予定 27,043 千円)

(文化庁芸術団体人材育成支援事業 [人材育成] に申請中)

① 日本の近代・現代劇へのアプローチ 運営／文学座

平成 22 年 6 月 27 日～7 月 11 日 会場／文学座稽古場

講師／西川信廣、他講師助手 5 名。

② 本物の芸能と出会うワークショップ 運営／京楽座

平成 22 年 7 月 7 日～15 日 会場／築地京楽座スタジオ

講師 (予定) / 神田松鯉、加々美洋子、亀田雪人、中西和久 ほか

③ モスクワ芸術座附属演劇大学夏季ワークショップ in 東京 運営／青年劇場

平成 22 年 7 月 16 日～8 月 2 日 会場／青年劇場スタジオ結

講師／セルゲイ・シェンタリンスキイ（モスクワ芸術附属演劇大学助教授）
ヴィクトル・ニジェリスコイ（立教大学現代心理学部教授）

④ **マールイ・シアターズ・ワークショップ** 運営／俳小

平成 22 年 7 月 23 日～8 月 7 日 会場／アトリエ俳小

講師／ウラジーミル・ベイリス（マールイ劇場主任演出家）

⑤ **フィリップ・ゴーリエ演劇ワークショップ VOL.9** 運営／青年座

平成 22 年 8 月 3 日～14 日（8.9 日は休講） 会場／青年座劇場

講師／フィリップ・ゴーリエ（フィリップ・ゴーリエ演劇学校主宰）

⑥ **現代俳優のための歌舞伎体験ゼミナール 2010** 運営／扉座

平成 22 年 9 月 1 日～5 日 会場／扉座アトリエ

講師：横内謙介、歌舞伎俳優 1 名（交渉中）

⑦ **鴻上演劇研究所ワークショップ** 運営／サードステージ

平成 22 年 9 月中旬～下旬（予定） 会場／都内スタジオ

講師予定／鴻上尚史、板垣恭一、黒川竹春

(2) **懇談会「学校公演合同鑑賞の現状を聞く」**

平成 22 年 9 月～11 月

会場／未定

5. 演劇に関する国際交流 （総支出予定 50 千円）

① 諸外国演劇人との交流

② 出版物等の海外への送付。

6. 演劇に関する内外の調査研究の実施 （総支出予定 900 千円）

① 年間の加盟団体の実態調査

② 年間の加盟団体学校公演・海外公演の実態調査

③ 現代演劇の全国巡演状況および観客組織の実態調査

7. 会報・出版物の刊行（総支出予定 6,000 千円）

- ①機関誌「j o i n」の発行（年4回）
- ②「日本劇団協議会ニュース」の発行（随時）
- ③日本劇団協議会ホームページの更新管理（随時）

8. その他目的を達成するために必要な事業

- (1) NHK・民放各社との出演料の交渉、制作会社との折衝
- (2) 会議等 各委員会・懇談会の開催および折衝
- (3) 事業の斡旋
文化庁新進芸術家海外留学制度研修員の推薦
- (4) 他の団体との交流提携
芸術家会議、社団法人芸能実演家団体協議会（芸団協）、俳優関連団体連絡協議会（俳団協）、東京都芸術文化団体協議会（都芸協）、全国演劇鑑賞団体ほか

- ①子どもと舞台芸術－出会いのフォーラム実行委員会主催事業
平成22年7月27日（火） 会場／オリンピック記念青少年センター会議室

以上の事業は、事業企画委員会、人材養成委員会、広報委員会、学校公演委員会、演劇と社会委員会、地域と演劇委員会、法務委員会、観客ネットワーク委員会、国際交流委員会、演劇センター構想委員会、財務委員会、公益法人改革対策プロジェクトほかで推進する。